令和6年度 飯塚市新技術·新製品開発補助金 採択事業一覧

	補助事業者名(住所)	事業名	事業概要
1	株式会社福岡フーズ (川津 680-41 飯塚研究開発センター210A)	ピュアエラスチン 100※ ¹ によるフェムケア※ ² サプリメント開発	ピュアエラスチン 100 を利用し、女性ホルモンの減少による更年期障害改善や美しさ若々しさのサポートを目的とした女性向けサプリメントを開発する。
2	株式会社エコライフ福岡 (片島 3-16-26)	飯塚産米ぬか由来の植物性乳酸菌 でつくる豆乳チーズの商品開発	独自の技術により開発した米ぬかを原料とする発酵ぬかパウダーを使用し、生活習慣病や体質改善、健やかな食生活に資する植物性乳酸菌で発酵させた豆乳チーズを開発する。

※1ピュアエラスチン100・・・・多くの美容・健康効果が期待できる、株式会社福岡フーズが独自に開発した最高純度のエラスチン※3。

※2フェムケア・・・・・・・女性特有の健康やライフスタイルに関する製品・サービス。

※3エラスチン・・・・・・・体の中の皮膚、血管、靱帯、肺、子宮など、あらゆる組織に分布しているタンパク質。

令和6年度 飯塚市販路開拓支援補助金 採択事業一覧

	補助事業者名(住所)	事業名	事業概要
1	Only one。 (弁分 202-1)	地域産ジビエを用いたプレミアムドッグ フードの製造販売事業	鹿肉を用いた完全無添加の地元産ジビエ素材を使用した高級ペットフードを商品化。首都圏やペット頭数の多い都道府県に向けた SNS を用いた広告宣伝、福岡県を中心に展示会への出展及びペットクリニックへ販促用チラシの配布を行い販路拡大と売上向上を図る。
2	はまい工房 (幸袋 537-116)	食べる生甘酒『発酵 (ハート記号) あまざ け食』 販路開拓事業	高齢者の嚥下機能や血糖値や高血圧症に配慮し、砂糖や果物の甘味ではない甘くて美味しいデザートのような食事を実現する食べる生甘酒を商品化。首都圏での展示会出展や試食販売展への出品により販路開拓を行う。
3	株式会社 FUKAMI (川津 638 番地)	福岡の食材を使用したチョコレート商品 の販路拡大	福岡の食材を活用したチョコレート 20 種を 1 パッケージにまとめ、飯塚市内をはじめとする県内の食材や加工品を厳選して作りあげた『FUKチョコ』の商品開発を行い、今回、福岡市や首都圏での展示会への出展を行うことで更なる販路拡大に取り組む。
4	テクモ合同会社 (幸袋 576-14 e-ZUKA トラ イバレーセンターB206)	『スマートデバイス・メディカルアラート 通知システム』の販路開拓	スマートフォンを活用したプッシュ通知によるメッセージ表示により、 医療現場における多種多様な出力アラート情報を集約することで迅速 な対応や意思決定を支援・補助するためのシステムを開発し、医療機器 の展示会及びイベントへの出展を行うことで販路開拓と業務受注を目 指す。

令和6年度 飯塚市先端情報技術開発支援補助金 採択事業一覧

	補助事業者名	事業名	事業概要
1	Blissway 株式会社 (楽市 655-2)	地元飯塚の焼鳥を世界に届ける、飲食店 立ち上げのためのインフラアプリケー ション開発	ブロックチェーン上で資金調達を可能とするインフラ技術の構築。NFT ※4による資金調達、ソーシャルログイン※5でのウォレット※6作成、NFT チェックアウト機能※7を搭載したアプリケーションを開発する。飲食店開業準備の課題となっている資金調達について、ブロックチェーン技術を用いて世界中の人々から調達を行い持続可能な経営を可能にする。
2	株式会社ワーキングハセガ ワ (本社:桂川町瀬戸156-1) (事業所:弁分285-1)	ブロックチェーンを活用した環境トレーサビリティ※ ⁸ 付きの次世代医療ウェア開発プロジェクト	環境トレーサビリティ付きの医療ウェアの製造を行う。原材料調達から回収までの全プロセスをブロックチェーンで追跡し、製品ライフサイクルの透明性を確保する。実証実験では、CO2排出量を含む環境データを記録し、全プロセスのトレーサビリティ情報をステークホルダー※9がWeb上で閲覧できる状態にする。この取り組みにより、消費者が持続可能な選択をできるようにする。

※ *NFT (非代替性トークン)・・・ブロックチェーンを基盤にして作成された代替不可能なデジタルデータ

※5ソーシャルログイン・・・・ユーザーが使い慣れた既存の SNS アカウントを利用して、Web サイトやサービスにログインできる機能

※⁶ウォレット・・・・・・仮想通貨やNFTの保管場所(財布)

※7NFT チェックアウト機能・・・暗号資産を持っていなくてもカード決済可能とする機能

※⁸トレーサビリティ・・・・製品の原材料から生産、流通、消費までを追跡可能な状態にすること

※。ステークホルダー・・・・・企業が経営をするうえで直接的または間接的に影響を受ける利害関係者